

令和4年度

小規模多機能型居宅介護事業所えがお
事業所自己評価

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 13 日 (8 : 40 ~ 9 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 職員 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	2 人	人	13 人

前回の改善計画
新規利用者の担当会議は、担当職員が参加するようにする。
担当は何をするのかマニュアル作成をして利用者の情報を収集し職員へ発信する。

前回の改善計画に対する取組み結果
各担当が勤務上参加できない事があったが、なるべく参加してもらえた。参加できない時はケアマネが担当に情報を伝える。マニュアル作成に時間が作れない時がある。担当より情報収集ができない時が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	3		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	3		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	9	1		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	1		13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
出来るだけ申し送りノートや資料や目を通すようにしている。他の職員に出来るだけ詳しく内容を聞くようにしている。担当職員として担会に参加できている。出来る範囲内で情報発信できていると思う。新規利用者には、特に関わりを大切に不安のないように心かけた。新規に利用者には情報は関わる前によく把握し関わりに生かしている。記録を残し担当へ口頭で伝える。送迎時家族で会った時は明るく、傾聴し共感必要な情報はケアマネスタッフとケースにて共有している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
会議に参加していない為書類での内容しか理解する事が出来ていない。
情報発信についてもっと細かい部分の把握ができていない時があった。マニュアルまだ上手く情報をフィールドバックが出来なかった。不穏な利用者がいたりすると声掛けが少なくなる。プランなどほぼ、ケアマネ任せになっていた。しっかり読み込めてなかった。はじめの関わりに対してサービスが必要かなと思っても空気がなかったり、ヘルパーにしても、最低限のヘルパーしか入れない。ケアマネにマニュアルを任せていた。業務前に収集しようとしていても、声を掛けられ業務をお願いされるので丁寧に読み込みできない。勤務時間が少ない為。新規利用者の声掛け不足。情報収集やマニュアル作成の時間がない。
日々の業務に集中してしまい、日頃の様子などが把握できていなかった。人員体制。訪問には男性職員では利用者よりダメな時がある。ディの確保の難しさ。
他に情報が沢山あり忘れる。認識が遅くスタッフに誤差が生じる。結局迷い続かない。シフト制で担会に参加できない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
新規利用者の担当会議は、担当職員が参加するようにする。
担当は何をするのかマニュアル作成をして利用者の情報を収集し職員へ発信する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月14日 (8:40～ 9:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	8人	人	13人

前回の改善計画
各利用者担当が、利用者にニーズ把握の為に個別の「わたしシート」作成する

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者1名わたしシート作成できたが、その後続いていない。わたしシートを作成する目標を設定した為利用者に関わる事が以前より増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	6		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	4		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	7		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	5	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の関わりの中で話をして利用者が個々にやりたい事が解る事ができた。本人の課題をミーティングで話し合っている。情報収集や聞き取りは日々の中で何とかできている。好きな事の把握はできている。月々の行事、レクレーションや関わりを楽しんで頂いている。(わたしシート) 最初は1名取り組めた。なんとなく (わたしシート) は何かを掴めたと思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ゴールまで分らなかった。話合いや情報の共有はしているが (わたしノート) の作成はできていない。(わたしシート) の作成は難しい。些細な事などケースに記録がない。(わたしシート) が出来ても活かせていない。担当職員へ進み具合など聞きとれていない。他職員からの協力が見えない。やりたい事⇔ゴールではないと考えたと利用者のゴールを見出す事が難しかった。日々の作業に追われており (わたしノート) の作成まで組めなかった。日々の業務や利用者対応に当たりなかなか進まない。必要のない情報と思いケースに残せない。利用者の～したいが把握できていない。(わたしシート) 完成したら終わりになってしまっている。話を聞けない利用者を設定しているのか思うように進んでいない。時間がない。いつも通りに関わりしかできていなかった。時間を作ろうとしていなかった。(わたしシート) の使い方意図が把握でなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
各担当が利用者の生活上のニーズを改善解消する為、介護過程に展開の理解を深め実践していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月17日(8:35~9:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	3人	人	13人

前回の改善計画	各業務担当(排泄、入浴、食事)を把握し、ミーティングで発信し利用者の状況に合わせて行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	各業務に担当に把握はできている担当と出来ていない担当とあるが、ミーティングで職員より情報の発信話し合いができています。他利用者に対しても振り返りは必要。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	10		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	11			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	3		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
排泄や食事については理解し実施するようにしている。利用者の今に状況に合わせてケアできている。朝礼やケアマネ等と良く話し合っていた。利用者の状況を共有できている。排泄時間は本人に希望や声掛けで行っている。自分でできる事は自分でやってもらっている。一般浴からリフト浴に変更したり着脱など出来なくなったらミーティングで情報共有できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自宅での生活環境についてほとんど理解していない。食事形態やパットの種類については1度決まったらそのままなので、検証ができていない。しっかり読み込めていない。排泄にて汚染に繋がる時は手を出してしまう。入浴担当が決まっているため把握出来ない時がある。また急に入浴になった時は不安な時がある。入浴については同性が良いと思う。排泄担当で表を作成したが活かされていない。タブレットが実践記録のみとなっている事が多く、経過を見る事ができない。日々の様子も経過記録としてタブレットを活用するよう周知していきたいと思う。情報共有や確認が不十分。オムツ代やパット代負担を掛けないようにしてあげたい気持ちがある。排泄個人パターンについて追及していなかった。感染対策の知識が必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
各業務担当(排泄、入浴、食事)が、各利用者担当と話し合い、情報を共有しミーティングで発信し利用者の状況に合わせて行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 18日 (8:40～ 9:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	7人	4人	13人

前回の改善計画
新規利用者は民生委委員にあいさつへ行く。地域の取り巻くエコマップを作成し、利用者の生活環境を整理していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
各担当になった時に、把握できている職員と出来ていない職員の差がある。管理者ケアマネ任せになっていた。管理者、ケアマネからも情報の発信が必要。エコマップとりかかりが全くできていない。どのようにするのか勉強不足。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	4	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		6	5	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	7	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	8	4	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の生活スタイル人間関係はおおむね理解している。本人に聞き取りができない時は家族から聞き取り知り得る事ができた。情報提供に記載のある生活歴は把握している。民生委員や交番に挨拶する事ができた。長久地域には参加できた。ヘルパー時自宅内で気になる事があれば、ケアマネに情報を提供している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員との関わりは不十分だと思う。民生委員の把握ができていない。これまでの暮らしを把握できていない。管理者まかせにしていた。エコマップ完成できていない。近所へ進んで声を掛ける事ができなかった。担当でないケアマネや管理者任せになってしまった。地域資源に情報を収集できていなかった。直接関わる機会が少ない。どこからの情報が本人に必要なのかわからなかった。膨大な情報を覚えきれない。他の地域の事が良くわからない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
新規利用者へは、地域の民生委委員に挨拶へ行く。
また、地域資源に関する情報を収集する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月19日(8:40～9:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	1人	人	13人

前回の改善計画	月のミーティングや朝礼時に利用者の少しの変化について話し合いをし、ケースに残すように全職員で共有する。看護の申し送りノートを作成し、職員全員で共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングにより発信した為以前より情報共有できている。看護の申し送りが出来ている時と出来ていない時の差がある。何が必要なのか看護での話し合いができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	5		13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	3	2		13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	5	2		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	7	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
出来るだけ詳しく説明するようにしている。申し送りに目を通すようにしている。朝礼やミーティングで発信している。ミーティングやノートで情報共有できている。天気や体調に応じてサービス変更できている。ホワイトボードを活用してわかりやすくなった。少しの利用者の変化を記録に残すようになってきた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
看護ノート職員の発信はできてない。パソコンが実施記録になっており経過記録になっていない。地域との繋がりを活かせなかった。時間がなくノートに目が通せてなかった。訪問時間がかさなっている為サービス変更が難しい時がある。コロナ渦の為地域参加が難しい。地域資源をうまく掴めていない。看護と介護で差を感じる、もっと医療面を聞いた時に真面目に答えて欲しい。資源の把握が必要。図書館などへ行く計画を実施したい。地域資源での民生委委員へ頼んだらクレームがあがった。きちんとした把握見極めが必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
経過について追えるように申し送りを使用できるようにする。また、本人の変化、本人に合わせたニーズ等を担当が把握しミーティングや朝礼で発信できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月20日(08:40～9:00)

6. 連携・協働

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	5人	1人	13人

前回の改善計画	コロナ禍でも地域で参加できる事を情報収集し実施する。 地域参加を積極的に行い、えがおを身近に感じてもらえるようなイベントを開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果	計画していたが、コロナ感染の為に実施できなかった。各担当や職員の住んでいる地域においても情報を収集出来るようにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	4	2	3	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	5	6	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	3	3	5	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			6	7	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 外食やドライブに出掛ける事ができた。地域行事に参加する事ができた。地域の文化祭へ参加する事ができた。見守り隊に参加する事が出来た。ケアマネはサービス期間の会議は積極的に行えた。福祉用具は必要に応じて連絡をとり会議や相談が出来ていると思う。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること その他のサービス期間との会議には参加できていない。関わる情報がなかった。 自治体の会議に参加する事はなかった。管理者まかせであった。コロナ禍の為他機関へ出向いたり招いたり地域関わりが出来なかった。管理者任せにしている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染状況を見極めながら、地域の方家族の方を交えたイベントを開催する。 地域行事を収集し、利用者と一緒に地域行事や高齢者サロンに地域活動に参加する。 地域ケア会議や自治会の活動に参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 20日 (8:35～ 8:50)

7. 運営

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	9人	3人	13人

前回の改善計画	運営推進会議の報告書を確認する。職員も交代で運営推進に参加し意見を聞き地域と連帯を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	人員不足で職員が会議に参加できなかった。回覧にて申し送りしたが量が多く確認した職員としていない職員との差がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		7	4	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8		1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	4	2	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	2	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
苦情は職員で共有、運営推進会議でも反映できていると思う。他の人に任せている。意見を出した事を上司が聞いてくれている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
意見を言える職員は大体決まっている。言いやすい環境は何かと思う。管理者まかせ。人員不足で出来なかった。会議があるのは知っていたが参加した事がなかった。時間不足で記録を読む事できない。苦情はあるのは知っていたが全部わかっているか不安。日々の業務で忙しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議の報告書を確認する。職員も交代で運営推進に参加し意見を聞き地域と連帯を図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 20日 (8:50～ 9:10)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	4人	1人	13人

前回の改善計画
事業所内でのリスクマネジメントの勉強会を実施する。 ヒヤリハットの報告書を挙げ未然に事故を防げるようにする。 外部研修を上司に回覧してもらい、積極的参加し自分自身のスキルアップを目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
事故報告書は上がるが、ヒヤリが少ない。発信ができていない。事故ヒヤリがあった時は申し送りや朝礼時発信情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		5	5	3	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	6	13
③	地域連絡会に参加していますか			4	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	4	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ヒヤリハットにより情報で防げた事故があった。資格取得の勉強会スキルアップの勉強会に参加出来た。上司命令により積極的に参加できた。事業所研修に参加できた。事故を防げるように考え勤務した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
研修へ参加する事ができなかった。コロナ渦で職場内の研修に積極的に参加できなかった。対策を上げるも継続ができていない。周知が不十分で職員との差がある。一時的には気をつけるが、忘れてしまう。周知不足。コロナ感染で研修が流れてしまった。自分の興味ある研修のみ受けてしまった。事故報告書は多いがヒヤリが上がってきていない。時間がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事故のその後の経過を追えていない為、事故報告書を分析し再発防止ができるように委員会を発足する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 22日 (8:40～ 8:50)

9. 人権・プライバシー

メンバー 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	人	13人

前回の改善計画	継続して身体拘束、虐待の勉強会を実施する。それに繋がる言葉使いを含めて振り返り、思いを持って対応言葉かけを行うように意識しミーティングでも発信していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	虐待防止委員会を開催し、指針作成する事ができた。発信し継続ができなく、スピーチロックや業務優先になってしまう。振り返る必要性がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	4			13
②	虐待は行われていない	10	3			13
③	プライバシーが守られている	6	7			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している		4	4	5	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束はしていない。個人情報管理もできていると思う。 尊厳を守り努力している。事業所内で虐待防止委員会の発足ができた。スピーチロックや身体拘束にあたる行為を理解し排除するように心かけている。日々自分の行動は振り返りしている。書類等はシュレッダーにかけている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>成年後見人は制度勉強不足。虐待はしていないが不適切なケアを見受ける事がある。プライバシー配慮の勉強会必要。言葉のスピーチロックがある。本人が意識していない。成年後見人の対象者がいなかった。会話の中で友達感覚で話をしていた。車椅子に座ったままになっている時があるかも知れない。仕事(作業)を重視してしまう。自分の立場に置き換えて考える事が出来ず自分が未熟だと思った。 下駄箱等の記名で他利用者の利用が知られる事があった。 身体拘束はないが。スピーチロック。業務優先が多くなってしまう。勉強会を行ったが職員にきちんと周知されていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>接遇研修を実施する。高齢者虐待防止推進として、委員会の開催を実施する。</p>	